

AED導入で機能

や操作に理解深め

利用者、指導者らに説明

富士宮市上井出で民

同社では民宿旅館、

宿旅館などを経営する
有限会社西の家（渡辺
賢一代表取締役）は利
用者の安全確保対策の
一環として、自動体外
式除細動器（AED）
を導入した。11日には

キャンピング場のほか、
公認人工芝のフットサ
ルコート、天然芝のサッ
カー場などを運営して
おり、利用者の要望に
応えてAEDの導入を
決めた。

導入に伴う説明会が西
の家で開かれ、渡辺代
表取締役や西の家フッ

フットサルコートで
は上井出保育園児対象

トサルコートの利用者・

AEDの操作方法につ

競技指導者らがAED
の機能や操作方法など

いて理解を深める関係
者（上）、フットサル
コートで練習に励む園

児
について理解を深めた。

のサッカー教室も毎月
1回のペースで開かれ
ており、説明会当日に
も園児たちがPROV

後藤幹弥さんの指導を
受け、練習・プレーに
励んだ。
その後の説明会には
渡辺代表取締役をはじめ
後藤さんや同保育

AED納入企業の担当
者の説明に耳を傾けな
がら、1次救命手当て
の流れ、突然の心停止
から命を救うAEDの
機能、取り扱い方法な
どを学んだ。

